

土砂災害とは

土砂災害には、土石流、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）、地すべりの3つの現象があります。台東区ではこれらのうち、台風や大雨、長時間の雨による地盤のゆるみ、地震などの影響で、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）が発生するおそれがあります。

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）とは、斜面の土地が急激に崩れ落ちることをいいます。

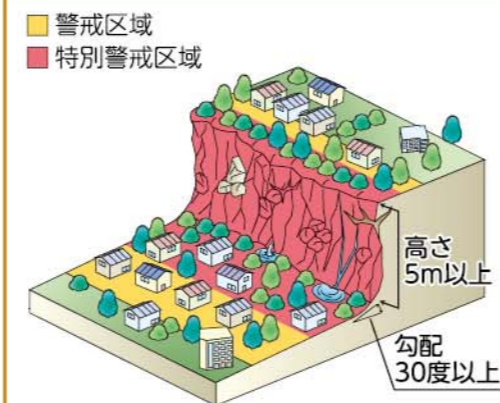
土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じることがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

◆がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）の指定範囲

- ・傾斜度が30度以上で高さが5メートル以上の区域
- ・急傾斜地の上端から水平距離が10メートル以内の区域
- ・急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍（50メートルを超える場合は50メートル）以内の区域

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）



土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の内側において、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じることがあると認められる区域であり、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

情報の収集

災害時にはいろいろな災害情報が配信されます。常に最新の避難情報などを入手できるようにしましょう。

台東区ホームページ
<http://www.city.taito.lg.jp/>

台東区公式ツイッター
https://twitter.com/taito_city

防災行政無線
屋外スピーカー電話
応答サービス
03-5246-4057

テレビ・ラジオ等

たいとう防災
気象情報メール

緊急速報
「エリアメール」

避難情報の種類・発令の目安

警戒レベル	行動を促す情報	自ら行動する際の参考となる情報 <small>※気象庁ホームページで確認できます。</small>	避難行動など
警戒レベル5	災害発生情報 (区が発令)	レベル5相当： (大雨特別警報(土砂災害))	●既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。
警戒レベル4 全員避難	避難指示(緊急) 避難勧告 (区が発令)	レベル4相当： ・土砂災害警戒情報 ・土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険) ・土砂災害に関するメッシュ情報(極めて危険)	●速やかに避難先へ避難しましょう。 ●公的な避難場所までに移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難準備 高齢者等避難開始 (区が発令)	レベル3相当： ・大雨警報(土砂災害) ・土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)	●避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)	レベル2相当： ・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)	●避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	早期注意情報 (気象庁が発表)		●災害への心構えを高めましょう。

避難時の注意点（土砂災害の備え）

1 早めの自主避難「立退き避難」

気象状況が悪くなる前に避難行動を開始しましょう。避難行動が遅れると避難時に災害に遭うおそれが高くなります。
指定された避難所や、それ以外の安全な場所へ移動することを「立退き避難」と言います。
土砂災害の避難は立退き避難が基本です。

2 避難ルートの注意点

避難の際には、近所に声かけて、できるだけ2名以上で行動しましょう。
大雨により側溝やマンホールの蓋が外れていることがあるので注意しましょう。
お住まいの場所の状況と安全な避難ルートを事前に確認しておきましょう。

3 避難所への避難(立退き避難)が困難になった時は「屋内安全確保」

建物内の安全な場所へ移動することを「屋内安全確保」といいます。
やむを得ず避難所などへの避難ができない場合は、近くの頑丈な建物の上層階へ避難しましょう。
それも困難な時は、家の中でのより安全な場所(がけから離れた場所や2階など)に避難しましょう。

避難の流れ



自宅
※玄関や寝室などの持ち出しやすい場所に、非常用持出品を用意しておきましょう。

●区では土砂災害(特別)警戒区域周辺に居住する皆様に対して、土砂災害の危険性が高まった場合(警戒レベル3以上の避難情報が発令される場合)に、避難所を開設します。避難所が開設されましたら、速やかに避難しましょう。
※区では、自宅での避難が不安な方のために、警戒レベル3以上の避難情報が発令される前であっても、自主避難所を開設する場合がございます。自主避難所へ避難する方は、食料などの身の回りの物を持参してください。

避難所	
施設名	所在地
谷中小学校	谷中2-9-16
忍岡小学校	池之端2-1-22

※避難所以外でも避難することができる安全な場所(親戚・知人宅や宿泊施設・勤め先など)を、避難先として各自確認しておきましょう。

避難行動確認表

ご自宅や職場等における土砂災害の危険性や近くの避難所について、以下の点をあらかじめ確認しておきましょう。

- 1 ご自宅や職場等における土砂災害の危険性について、地図を見て確認しましょう。
- 2 緊急的に避難する場所を決めておきましょう。
- 3 ご自宅や職場等からの避難経路を地図上に記入しましょう。

4 家族や近隣の方など、一緒に避難する方や、支援が必要な方の連絡先を記入しておきましょう。

名前	電話番号など	お住まい・職場・学校など